



「広報うらにし」は WEB 「浦西自治会」で検索！

広報 うらにし 7月号

第 221 号
2021 年 7 月 1 日
発行：浦西自治会
編集：自治会広報部
電話 :876-0767

・コロナワクチン 接種急がれる
間もなく東京オリンピックが始まる。待ちに待ちたるイベントになるはずだったが、1年延期したもののコロナ収束の目途が立たぬまでの開催は物議をよび複雑な心境になる。無事に終わってほしいと願うばかりである。将来、振り返ってあの時のオリンピックはとても良かったと言いつがれる大会になってほしいものだ。

沖縄の感染率は人口割で全国ワーストワンとなっており唯一緊急事態宣言県となっている。何とか県民一丸となって汚名返上したいものだ。予防策として特効薬ワクチン接種が急がれる。高齢者はできる限り早く接種してほしいものだ。予約方法の簡素化、接種場所にも問題があるとの指摘がある。それでもワクチンに一縷の望みを託したい。



・美らまち通り隊 活動 夏休み

美らまち通り隊の7月、8月の活動は中止することになりました。未だコロナの猛威が収まらないことと、炎天下での熱中症を防ぐためです。この時期は夏休みとらえゆっくり休養して9月からの活動の英気を養ってほしいものです。通り隊では年中隊員を募集しておりますので、興味のある方はご参加ください。



平田清喜さんが育てたミニサンダンカの苗1000本を有志でディゴ公園周辺及び広範囲に植えました。また、植栽帯の黒木には田仲康弘さんがカトレアの着生作業をしています。

・人生設計セミナー 7月 13 日 (火)

場所 浦西公民館 対象：55歳以上
主催 浦添市グッジョブ連携協議会

アクティブラジニアに向けたセミナー

キャリアを振り返り人生設計や求人応募に必要な内容をまとめます。キャリアコンサルタントによる就労相談や求人情報コーナーもあります。
また、求人活動実績認定ができます。

講師からのメッセージ

人生の解放期と呼ばれる落ち着いた世代の皆さまと、これから生き方をじっくりお話をできることを楽しみにしています。

・「ちゃーがんじゅう体操」CM

多分皆さんテレビで見た覚えがあると思います。沖縄県が推進する介護予防体操のCMですが、浦西自治会ラジオ体操愛好会に声がかかって7月5日(月)朝6時半から公民館広場で撮影が行われます。このCMは天気予報のバックで放映されます。詳細は次号



あたまのたいそう

行政区住民登録人口 (6月末)

世帯数 727 総人口 1755
自治会加入 399 加入率 55%

定期清掃 (第3日曜日)
リサイクル活動 (同上)

////// 7月行事 //////////////

* 図書丸来館日 4, 18

3日(土) ゴーヤー品評会
13日(火) 人生設計セミナー
18日(日) 定期清掃
22日(木) 海の日
23日(金) オリンピック開会式
25日(日) 評議委員会

* 夏休みラジオ体操実施

は検討中*

コロナの感染状況を見ながら判断します。

・6月期 評議委員会

6月 27 日 (日) 午後 7 時～

・積立金事業検討委員会設置

自治会で積立（将来予想される公民館立替建設費に備えるとともに、現在の公民館の修繕等で多額の出費が必要とされる場合及び、周年事業等に使用する。）を継続していますが、この件について広く会員の意見を聞く場を作ることを目的とします。

期間 7月～10月 委員：15名程度



■ 包括支援センタ～便り スタッフ紹介

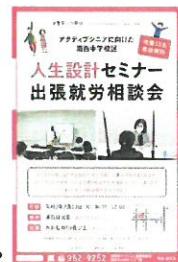
【看護師兼管理者：新垣】

医療に関する相談や運動・口腔・栄養などの健康づくり、予防教室などの開催、出張講話など介護予防普及啓発を行っています。



【生活支援コーディネーター：大西】

別名「地域支え合い推進員」とも呼ばれています。高齢者等が住み慣れた地域で自分らしく生活し続けるため、地域の基盤整備（地域、福祉ネットワークの構築・地域資源の創出・地域ニーズの把握、マッチング機能）を行っています。



・ワクチン接種始まる 自治会で予約の手助け
浦添市の初回ワクチン接種予約が混乱をきたし大問題になりました。早い者勝ちで、電話はパンク状態、WEB予約が有利とあって高齢者が取り残されました。その反省から2回目は85歳以上、75歳以上と年齢を分けました。それでも電話予約は絶望的。自治会では包括支援センター、CSWと連携して高齢者宅（独居、老々宅等）を訪ねて予約のお手伝いを申し出ました。20名ほどの方々が途方に暮れていきました。無事予約をとり大変喜ばれました。また接種場所への送迎も“うらちゃんmini”を手配し安心して移動ができました。その他の年齢の方々からも要請があり、浦添市、広域接種含めて40名余の予約をとることができました。予約でお困りの方はどうぞ、公民館まで連絡ください。



・第10回ゴーヤー品評会 3日（土）

遊び心で始めた品評会が10回を迎えることになりました。今や、浦西地域の夏の風物詩として定着してきました。今回は参加者も64名と過去最高を記録しており年々賑わいを増してきました。大会の特徴として、大型の実のなるアバシーゴーヤーの苗を参加者全員に4月上旬に配布して競争は開始となります。

持ち帰った苗を7月上旬までの3ヶ月間、朝な夕なに水をやり肥培管理を継続し専門書を読み漁り防虫に精を出し育てます。ある人は音楽を聞かせ、またある人は声をかけて心を通わせて成長を助けているとの事。並々ならぬ世話の成果は裏切らないようです。途中経過の嬉しい写真レポートが寄せられています。その写真を拡散すると刺激を受けた皆さん、俄然、闘争心に火が点きましたまたゴーヤーを叱咤激励しているようです。さて、今回の結果や如何に？

残念ながら今回は参加者が一堂に会して開催することができず、作品を公民館に出品するのみとなり、審査結果は後日報告する形になりました。誰でも覗くことは大歓迎です。これまで見たことのない大きな立派なゴーヤーと遭遇できます。



・定期清掃 6月20日（日）中止

残念ながら今回の清掃はコロナの緊急事態宣言の延長を受けて中止としました。公民館の休館も続いており子供たちの姿も声も聞かなくなってしまった久しくなりました。

しかし、この時期、雑草の成長が早く1月放置すると膝丈まで伸びてきます。どうぞ、お近くの方々で声を掛け合つて草刈りをしていただければ幸いです。「しらゆり公園」では国吉真吉さん（F42）が率先して草刈りに精を出しついていただき助かっています。



・慰靈の日 6月23日（水）

コロナ禍で摩文仁の戦没者慰靈祭は昨年同様に規模縮小されて行われました。梅雨時の雨も勢いを増して戦没者の涙のごとく降り注ぎました。この日は沖縄にとって忘れられない、忘れてはならない1日です。学校も休みで1日が祈りの日になっています。例年通り、自治会においては正午前に“月桃の花”的樂曲を流し摩文仁に向かって平和を祈念することを促しました。恒久平和は人類の願いです。



・ハブ発見情報

生暖かく長雨の続くこの時期は、ハブの動きも活発化するとのことです。特にモノレール浦西駅周辺の工事に伴い原野、川辺の住み家を追われたハブが迷っているようです。今回はカトレア公園周辺で30cm程度のハブが発見されました。小物ではあったものの、毒の力は大小関係ないとのことで、侮れません。どうぞ、暗い道は避けて散歩、ジョギングをお楽しみください。



特に、草むらには近づかないことが肝要でしょう。

*リサイクル収益金 6月末実績（累計）

25,335円



公民館倉庫へ持込下さい。
対象はアルミ缶のみです。
(中身を空にして出して下さい)

迷惑駐車はやめましょう！



迷惑駐車の苦情が多発しています。隣近所の迷惑にならないようと考えて駐車しましょう。

ペットの粪放置しないで



飼主が責任を持って持ち帰ってください